

Track01	Parallel World (Album Edit)	(05:20)
Words & Music : Toshio Yoshihara		
Track02	Endress Sadness - Remix -	(05:32)
Words & Music : Toshio Yoshihara		
Track03	心の故郷 - memory of childhood -	(04:15)
Words : Toshio Yoshihara & Itowo 64 / Music : Been Katawoka		
Track04	Illusion	(05:41)
Words : M.Y. / Music : Been Katawoka & Toshio Yoshihara		
Track05	feathers	(04:45)
Words : Teruhiko Kobashi / Music : Toshio Yoshihara		
Track06	Last Moment	(05:37)
Words & Music : Toshio Yoshihara		
Track07	February Emotion	(04:43)
Words & Music : Toshio Yoshihara		
Track08	Dreaming	(04:35)
Words & Music : Toshio Yoshihara		
Track09	夏・春・歌	(04:23)
Words : Itowo 64 / Music : Been Katawoka		
Track10	Melody Blue '99	(05:21)
Words & Music : Toshio Yoshihara		
Track11	美しき思い出	(05:07)
Words : Itowo 64 / Music : Been Katawoka		

Produced by Nobuo Yoshioka (Track01, 03, 04, 07, 09, 11)

and Toshio Yoshihara (Track02, 05, 06, 08, 10)

All tracks mixed and programed by Toshio Yoshihara and Been Katawoka

#### Instruments

NEC PC-9821V13/S5 model C2

PC-9821V12/S5R

SONY PCG-505RS

Apple PowerMacintosh 7600/132

Roland Sound Canvas SC-88VL

Virtual Sound Canvas VSC-88

Internet Singer Song Writer Lite

通りをはさんで

向こうとこっち

君はせっせとバイトの毎日

僕は勉強もしないで昼寝の毎日

やることもなくぼんやり見た空は

今日もいやになるくらい青かった

Side by Side スタートラインは同じはずなのに

What happen? どうしてこんなに違ってくるんだろう

At a Loss やりきれず 白い壁にもたれた僕は

Day by Day あせりにも似た気持ちを覚える

あの時に戻れたら 僕は君と同じ場所にいたのだろうか

通りをはさんで

向こうとこっち

君は仲間と Campus Life

僕は一人家にこもって Single Life

なにげなく窓から外を見れば

今日も君のはしゃぐ姿があった

Side by Side どうして二人こんなに近いのに

What happen? まるで違う道 歩いているんだろう

At a Loss むなしくて 黒いソファに沈んだ僕は

Day by Day 取り戻せないこの距離に気付く

あの時に戻れても 僕は君と同じ場所にいたのだろうか

永遠に重ならない Parallel World

いつまでも Side by Side…

(05:32)

君がいれば  
それでよかった  
何もそれ以上  
欲しくはなかった

最後の瞬間を  
感じたその時  
二人は無言で  
ただ ただ 見つめ合った...

ああ  
くり返す  
とめどない悲しみは  
涙とつたってゆく  
僕の頬を  
遠い 昔 あの日と 同じように  
Endless Sadness

今日も一人  
部屋で目を閉じれば  
浮かんでは消える  
いくつもの出会いと別れ

止まらない永遠に  
流れて行く時の中で  
いくつの悲しみが  
僕を待っているのだろう...

ああ  
思い出は  
きれいなだけじゃなくて  
思いたたくもない  
こともあるさ  
だけど 僕は 明日も 生きてゆくよ  
Endless Sadness

ああ  
くり返す  
とめどない悲しみは  
雫とつたってゆく  
僕の心を  
はるか かなた あの日と 同じように  
Endless Sadness, Endless Sadness...

---

今でも まぶたを閉じればそこに  
子供時代の 記憶がよぎる  
なにかもが あたたかかった  
あの街まで いつかは帰ろう

なつかしい駅に 思い出の路に  
たとえもどることが なかったとしても  
心の中には 十年前のままで  
時が止まっている あの街がある

今ではきっと あの街の中は  
ほとんど 変わってしまっているだろう  
そこに自分が 帰ったところで  
どんな面影が 残っているだろう

なつかしい人に 思い出の河に  
たとえもどることが なかったとしても  
心の中には 十年前のままで  
時が止まっている あの街がある

進み行く時代と 進み行く故郷と  
進めない自分を 否めないけれど  
変わり行く時代と 変わり行く故郷と  
変わらない自分と 自分の想い

(05:41)

今までも幻だったし  
これからも幻にだまされて  
生きていってもいいだろう

幻から覚めたらきっと  
つまらない人生が私達を  
待っているんだろう？  
そんなつまらない世界を生きるのは  
すぐに飽きてしまうから

これからもずっと幻にだまされて  
生きていってもいいだろう

ガラス戸をぶちやぶってまで  
外に出たがる奴もいるけど  
そんなことしなくてもいいだろう  
そんなことしなくてもいいだろう・・・

今のまま幻にだまされていて  
少くらい誰かとちがってても  
白い目で他人が見てたとしても  
狂ったように今を生きていけば

それはそれで楽しいし  
幻から見れば現実を  
あんなに苦しんでいきてる奴なんか  
おもしろくもなんともなくて  
すべてが無駄に見えるだろう  
「永遠」に幻にだまされて  
生きていってもいいだろう

ガラス戸をぶちやぶってまで  
外に出たがる奴もいるけど  
そんなことしなくてもいいだろう  
そんなことしなくてもいいだろう・・・

ガラス戸をぶちやぶってまで  
外に出たがる奴もいるけど  
そんなことしなくてもいいだろう  
そんなことしなくてもいいだろう・・・

そんなことしなくてもいいだろう  
そんなことしなくてもいいだろう・・・

(04:45)

---

風薫る季節に抱かれて  
過ぎ去る歳月(ひび)を想う休日  
砂がこぼれるように掴んでも  
毎日は薄情に流れていく

たゆたう私を突き動かす様に  
君はそばにいてくれたけど  
暮れ行く街を見渡すたびに  
君の様に生きたくなる

未来がやってくる前に伝えたい  
幼児(おさなご)のはしゃぐ真冬に・・・

光のカーテンの差し込む  
あの雲の切れ間から  
if I were to bird in your heart  
果てない世界に飛んで行けるのに

(my lonesome heart is out of all your mind)  
かげろう月にため息を吐いた昨日も  
この悠久の大地に瞳を閉じる今日も  
胸を焦がす想いにあふれて・・・

ずっと君が消えないように  
強く肩を抱いて！  
途切れた言葉をつなぎとめずに  
過去に置いていかないで

灰色の日々を抜け出せない  
小さな空に  
you've taken my soul and all of truth  
君の心を飛びたって行けるなら

(my lonesome heart is out of all your mind)

出発の時は来た

立ち止まっている暇はない

あの街に残してきた

君のことがとても気がかり

給料日前で払えなかった

家賃のことが少し気がかり

君と一緒にいつまでも

いられるだろうと思ってた

始まりがあれば必ず

終わりがあるとわかっていたのに

別れの時は過ぎた

振り返っている暇はない

あの街で積み重ねた

思い出達を胸にしまって

君に言えずにためらった

別れの言葉 胸にしまって

君と一緒にいつかまた

過ごせる日が来ると信じて

始まりがあれば必ず

終わりがあるとわかっているから

もう別れはいらない

もう悲しみはいらない

君と俺の間に

Last Momentはまだ来ない

(04:43)

あと一週間もすれば  
君と会うこともできなくなる  
あのやさしい笑顔を  
もう見る事ができないなんて

僕は信じたくない  
これが最後だなんて

君と出会った  
二年前の春が  
まるで昨日のようさ  
冬の終わりに  
想うことは  
君のいないこれからのこと

君と同じ時間(とき)を過ごせるのも  
あとわずかになってしまったね  
君と一緒に話を  
することもできなくなるなんて

僕は忘れない  
君と歩いた桜の並木道

君とけんかした  
去年の秋が  
まるで昨日のようさ  
冬の終わりに  
考えることは  
朝もやに消える君の姿

気がつくと君は  
二年間で  
とても明るくなったね  
冬の終わりに  
見る夢は  
君と過ごしたなつかしいあの日々



Dreaming

作詞：ヨシハラトシヲ

作曲：ヨシハラトシヲ

(04:35)

編曲：ビーン=カタヲカ / ヨシハラトシヲ

---

ああ

君と二人きり

あの丘で見上げてる

夜空の星達よ

ああ

流れ星一つ

一瞬の輝きに

永久の愛を誓うよ

Dreamin'

君の長い髪が

ゆれながら

風の中を流れる

Dreamin'

君を抱き寄せて

交わしたキスは

幻だったの？

ああ

夢の中のように

ゆるやかな時間が

二人を包んでいる

ああ

願いがかなうなら

いつまでもこのままで

夢よ覚めないで

Dreamin'

君の腕の中で

胸の中で

愛に包まれて眠る

Dreamin'

君はどうして

泣いているの？

頬を伝う涙

Dreamin'

君の長い髪が

ゆれながら

風の中を流れる

Dreamin'

君を抱き寄せて

交わしたキスは

幻だったの？

Dreamin'

Forever my lover

Dreamin'

Forever your true love

(04:18)

春の桜 夏桜

暑い春に 夏の歌

狂った四月は夏の音

消えた蜃気楼 崩れゆく街

生まれる春 活きる夏

春に夏を求めて 夏に春を求める

ぬるい風の砂嵐

昼に見る夢出会いを求めて

夢ふる街 求む明日

くり返しては聞こゆ

夏を知る春の歌

古い夢 青い夢

夕焼けに消ゆ 青い空

消えた八月に春の風

昨日見た夢 いつか見た空

聞こえる春 見える夏

生きるをこえた声に 狂う真を求める

風に生まれたこの春よ

全てのものに真実の雨を

またどこかで出会う日を

いつか思い出すのか

夏を知る春の歌

(05:21)

君は僕のもとから  
遠く遠くはなれていった  
君にとって僕は  
それだけの存在だったのか？  
傷ついた僕の心は  
君を見ることさえできない

Melody Blue    今   この瞬間に  
Melody Blue    一つの恋が終わった  
Melody Blue    さまよう僕の心は  
Melody Blue    それでも君の幻を追う

もうとりもどせない  
遠い遠い心の距離は  
君のいない春は  
僕にとってゆううつな日々  
傷ついた君の心を  
どうして早く気付けなかった？

Melody Blue    今   この瞬間  
Melody Blue    君は何をしているのか？  
Melody Blue    窓の外は南風  
Melody Blue    僕の心はいつまでも冬

Melody Blue    今   この瞬間に  
Melody Blue    一つの恋が終わった  
Melody Blue    でも後悔はしていない  
Melody Blue    もう君を傷つけないから

悲しみにくれても  
過去は変えられない  
時をさかのぼっても  
とりもどせない恋がある

(05:07)

有る春の夜の思い出を聞いて  
遠い昔に想いをはせる  
そこには僕の愛した人が有り  
僕の愛した日々があった  
空に広がる星々を見上げ  
ありし日の心を知る

どんなに時が進んでもきっと変わらぬ想いがあるはずさ  
今一度時を越えてあの空の下へ帰りたい

あの一瞬へのノスタルジア  
場所は変わっていないのに

人が変わり時は進みいくつの季節がめぐっても  
もうめぐらない あの春の夜

あの時はとなりにおまえがいて  
遠い未来を語り合った  
ときにはつらい思いもあったけれど  
どんなときにも笑いあった  
空を舞う風に願いをたくし  
あの日の再来を願う

どんなに愛がすさんでも良いと思える世界があるはずさ  
もう一度空を見上げまた星の夜をすごしたい

あとすこしでとどいた夢は  
しんきろうのように消える

人が変わり時は進みいくつの季節がめぐっても  
見上げる空はあの時とつながっていると  
ただ信じたい あの春の夜